

地域活性化の為に熱い 思いで走り続ける。

プロフィール

オオガキ ケイジ

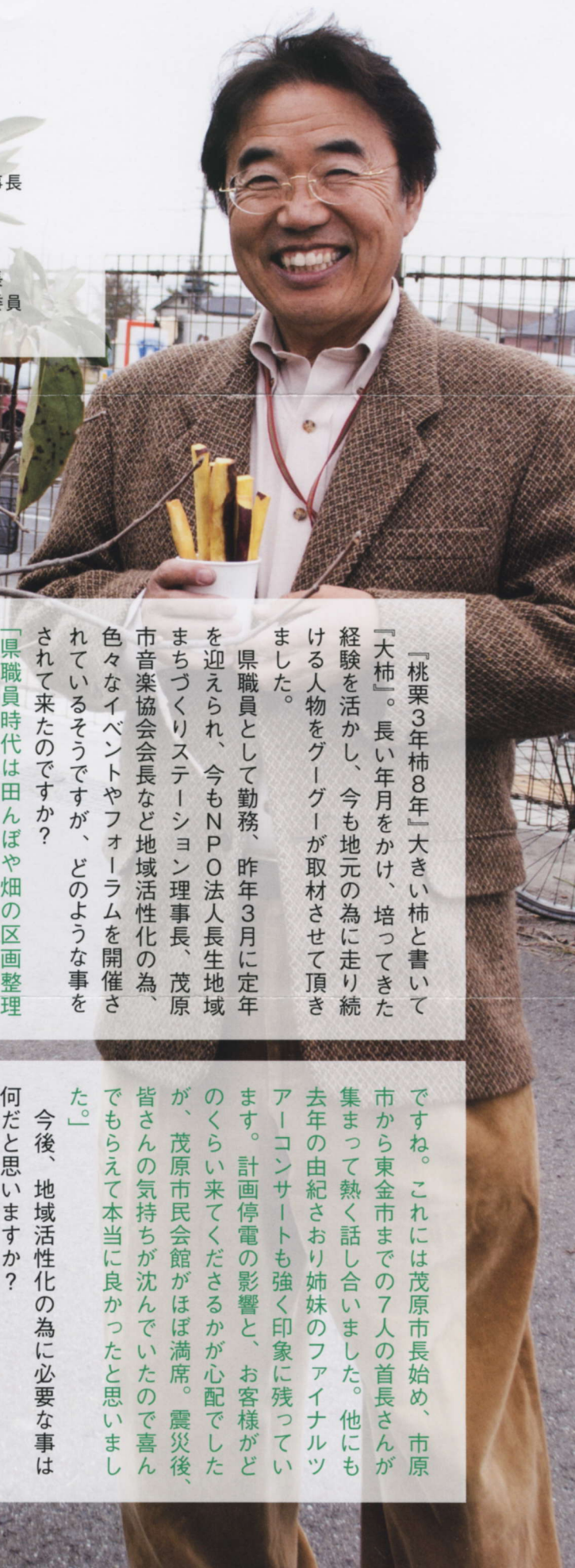
氏名 大柿 恵司

生年月日 1950年5月30日

趣味 お酒でおしゃべり

好きな食べ物 かつ丼

- ◆NPO法人 長生地域まちづくりステーション 理事長
- ◆NPO法人 さすが一の宮 理事
- ◆茂原市音楽協会 会長
- ◆茂原軽音楽協会 会長
- ◆ソプラノ歌手本宮寛子後援会 事務局長
- ◆茂原市自治基本条例を考える市民の会委員



「桃栗3年柿8年」大きい柿と書いて「大柿」。長い年月をかけ、培ってきた経験を活かし、今も地元の為に走り続ける人物をグーグーが取材させて頂きました。

県職員として勤務、昨年3月に定年を迎えられ、今もNPO法人長生地域まちづくりステーション理事長、茂原市音楽協会会長など地域活性化の為に色んなイベントやフォーラムを開催されているそうですが、どのような事をされて来たのですか？

「県職員時代は田んぼや畑の区画整理や、道路、排水河川などの整備事業計画の策定など、農業振興に関わる仕事をしていました。ですから仕事でイベントをやった事は無いんです。全て余暇時間の中で地域活性化の為に活動をしてきました。まちづくりの勉強会の開催や、茂原市音楽協会の会長としては色々なコンサートの企画やプロデュースをしてきました。」

どのくらい前からそのような活動をされているのですか？

「地域活性化の活動は、茂原で三十年近くやってきました。定年後はさらに茂原や長生地域の役に立ちたいと思って活動しています。」

沢山イベント活動されてきた中で一番印象に残っているのは？

「2年前の夏に行った『圏央道を中房総の発展につなぐ為のフォーラム』

ですね。これには茂原市長始め、市原市から東金市までの7人の首長さんが集まって熱く話し合いました。他にも去年の由紀さおり姉妹のファイナルツアーコンサートも強く印象に残っています。計画停電の影響と、お客様がどのくらい来てくださるかが心配でしたが、茂原市民会館がほぼ満席。震災後、皆さんの気持ちが沈んでいたのが喜んでもらえて本当に良かったと思いました。」

今後、地域活性化の為に必要な事は何かと思いますか？

「まずは、自治体のトップが住民の為にどれほどの夢とそれを実現させる情熱を持っているかだと思います。行政職員が発想を豊かにし、自分達の街を良くして行こうという視点で汗をかい、地域を盛り上げて行かなければ何も変わる事ができないと思います。」

12月16日(日)に、初の試みの茂原七タミュージカルが行われるんですね。地元の方々が協力し合い、一生懸命練習されて、素晴らしいステージになりそうですね。

「そうですね。みんないいものを作りた」と、本当に頑張っています。」

地元愛ですね！ありがとうございます。

大柿さんのブログ楽しいですよ
「大柿ブログ」で検索して見てみて...